

海拔ゼロ・水害時の 広域避難所を視察

東京都が大規模風水害の発生に備えて広域避難先にした「国立オリンピック記念青少年総合センター」(渋谷区)を視察しました。海拔ゼロメートルの自治体からの避難先として、国会質疑などを通じて推進してきたものです。



渋谷区・2021年9月

国の基金管理の透明化を 政府に申し入れ

政府の行政改革推進本部事務局に対し、税金の無駄遣い削減に向け、国の基金管理を透明化するという申し入れました。基金運営の人件費などの管理費が過剰になっている場合もあるため、より一層、基金管理の透明性を高めてほしいと訴えました。



国会・2021年10月

地域包括ケアセンター で意見交換

東京都西東京市内の地域包括支援センターを訪ね、地域で医療・介護などのサービスを一体的に提供する「地域包括ケアシステム」に関して、職員と意見交換しました。職員の業務負担軽減の取り組みなどを進めています。



西東京市・2021年12月

コロナ禍の学びを支援 理美容学校を視察

東京都新宿区にある中央理美容専門学校で、コロナ禍における学びや困窮学生への支援を巡って意見交換しました。国の修学支援新制度(高等教育無償化)の対象拡大などの要望を受けました。学生が学びを諦めることのないよう、支援を尽くします。



新宿区・2022年2月

竹谷とし子 2022 vol.1

励ます会ニュース TAKEYA TOSHIKO

ごあいさつ

日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
誰もが「生きてきて良かった」と実感できる、
支え合う温かな社会を築く。
この決意を胸に、お一人お一人の声を政策に結びつけてきました。
コロナ禍や災害などの課題に向き合い、
誰も置きざりにしない社会の実現へ挑んでまいります。
ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

竹谷とし子



子ども医療費無償化 高3世代まで拡大 東京都で23年度から開始 読売「公明が公約し、要望」



高3世代まで医療費助成の対象を拡大することを巡り、子育て中の母親と懇談する竹谷氏(中)ら＝2月5日 都内

東京都は1月、2023年4月開始をめざし、子ども医療費助成の対象を高校3年生世代まで拡大する方針を発表しました。多くの区市町村で医療費が無償化となる見通しです。これは都議会公明党が昨年の都議選で掲げた重点政策「チャレンジ8」の一つで、竹谷とし子が連携しながら後押ししてきました。

「高校生の医療費助成は、都議会公明党が昨年7月の都議選の公約に掲げ、都に要望を続けてきた」(1月25日付「読売」都内版)などと報道されています。

